# 国語課題①

☆音読

# 詩を楽しもう 〔6年教科書14ページから15ページ〕

【めあて】

春の情景を想像しながら音読しよう。

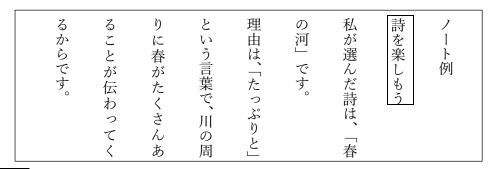
『音読のポイント』

読む速さ、声の大きさ・明るさ・高さ、間の取り方などに気をつけて、工夫して音読しよう。

- ・春の河 P14
- 小景異情 P15

### 学習の流れ

- ① 毎日(16日~23日まで)音読をする。
- ② 21日~23日の間に、2つの詩のうちどちらか 1 つの好きな詩を選ぶ。また、ノート(5年 生で使用したもの)にその理由を書く。



# 学校が始まったら

それぞれの好きな詩の発表と理由を伝え、音読の工夫を交流します。

☆季節の言葉

# 春のいぶき 〔6年教科書38ページから39ページ〕

【めあて】

身の回りの「春」を感じる言葉を探し、俳句(17音)や短歌(31音)を作ろう。

『学習のポイント』

教科書だけでなく、いろいろなメディアからも春の言葉を見つけて、自分の語い力を高めよう。

#### 学習の流れ

- ① 教科書を読み、春の6つ言葉を知り、意味を理解する。
- ② 二十四節季を覚える。(教科書の上段にあります)
- ③ 春の言葉をノート(5年生で使用したもの)にかじょう書きで多く見つける。(教科書だけでなく、いろいろなメディアからも探してみよう。)
- ④ 自分が探した春の言葉で、俳句や短歌を作ろう。5つは、必ず作り、ノートに書く。(教科書の下段の俳句や短歌を参考にしましょう。)

### 学校が始まったら

短冊に自分が考えてきた俳句や短歌を清書し、友達と交流をします。

#### ☆5年生で習った漢字①

# 漢字の広場 〔6年教科書44ページ〕

#### 【めあて】

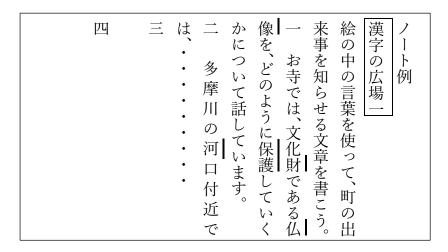
絵の中の言葉を全て使って、町の出来事を知らせる文章を書こう。

#### 『学習のポイント』

自分なりのイメージをもって、新聞記事のように書いてみよう。国語辞典や漢字事典も活用しよう。

### 学習の流れ

- ① 1文に3つの習った漢字を使う。
- ② 1つ1つの漢字を正しく書く。
- ③ 5年で習った漢字にサイドラインを赤で引く。
- ④ 町や出来事や様子がよく分かるようにノート(5年生で使用したもの)に書く。
- ⑤ いつ、どこで、何(だれ)が、何を、どうしたを、意識して書く。
- ⑥ 4つ文章を作る。(1回使った漢字は、使用しない)



# 学校が始まったら

各班で、自分の作った文を発表します。言葉の意味を、文章中で正しく使えているか班の友達と確認します。